

# 交通安全情報



令和2年10月15日  
帯広警察署  
交通第一課  
企画係

まだ10月!!!

## でも路面凍結に注意!!

例年、スリップによる交通死亡事故は、10月中旬頃から発生しています。特に、郊外の山間部では、深夜早朝にかけて気温が0度以下になることがあり、雨が降っていないなくても、夜露により路面が凍結する道路もあるので、車を運転する際は、十分注意してください。

### スリップ事故が発生しやすい場所

【樹木による日陰】



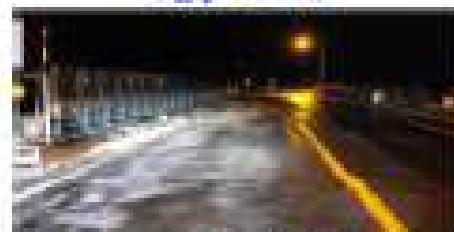
樹木による日陰のため、一部凍結路面が発生。

【山間部・カーブ】



山間部のカーブでの全面凍結。

【橋の上】



橋梁の手前は乾燥しているが、橋梁上のみ凍結。

【トンネルの出入り口】



トンネルの手前は乾燥しているが、トンネル内の出入り口付近が一部凍結。



### 冬型運転



#### 凍結路面を前提に

- スピードダウンと慎重な運転を!
- 悪天候時の不要不急な運転の中止!
- 夏場より2倍以上の車間距離と早めのブレーキ!
- 急発進・急加速・急ハンドル・急ブレーキは厳禁!



………驚いた事によるスリップ事故のメカニズム………

大型車両とすれ違う際に、普通車両のドライバーは「圧迫感」などの恐怖心から、不用意なブレーキやハンドル操作によってスリップを起こし、車両の制御ができなくなり、正面衝突や路外逸脱などの交通事故を起こしています。

